

平成31年度 園経営全体構想

教育目標と目指す子ども像

教育目標 **一人一人の幼児が自分なりの力を発揮し、友達とかかわり合いながら生きる力をやしなう**

目指す
子ども像

- ・生き生きと明るいこども
- ・よくみ、よく考えるこども
- ・自分からすすんでものごとをするこども
- ・豊かな美しいところをもつこども
- ・友達となかよく遊ぶこども

日々の
保育の充実

評価に基づく保育改善の実施

金沢大学
教育学類
教職大学院
との連携

連携GP
育ちをつなぐ幼小接続プログラムの開発

研究テーマ
『接続期の教育における学びを探る』
～幼小接続期カリキュラムの作成～

健康な心と身体

自立心 協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命尊重

数量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

連携GP
幼児の自然体験活動プログラムの開発
～金沢大学角間里山ゾーンを活用して～

附属学校間
の連携

保護者
との連携

子育ては己育ての精神で
共に手を携えながら幼児を育てる

園内研究
の
充実

地域との
連携

グローバル社会の諸課題を自己の課題として
受け止め、この社会で自己実現を目指す子供の育成

本園の任務

- ①学校教育学類の附属として、幼児教育の理論および指導法の実験的研究を行う
- ②学校教育学類・教職大学院等の学生・院生に対し、幼児教育に関する指導を行う
- ③学校教育学類や他機関の幼児教育者等と研究連携をし、幼児教育の振興に努める

目指す教職員像

- ①子どもを公平に愛し、研修により自らのスキルを高め、センスを磨き続ける教職員
- ②自らの役割と専門性を十分に発揮し、チームとして協働的に取り組もうとする教職員
- ③保護者・地域社会から信頼され、連携しようとする教職員